



藤本 みのる 通信

Vol 308

2018年11月27日発行



大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

バイオマス発電事業者が市議会説明

株式会社大林クリーンエナジーの社長さん他4名が、議員定例懇談会で環境アセスの中間報告書知事意見への対応について説明し、1時間余の質疑に応じました。

全般事項 ○補正評価書に記載した事項を確実に実施します

○11月2日事業者ホームページを開設。順次掲載し、公開します

個別事項 ○冬季の排水温度は極力下げ、常時水温監視等をHPに公開します

○クマタカは工事前と同様の生息が確認できており、2020年まで調査を継続します

○放射線測定は、情報提供の方法を市と協議し、地域住民や市に情報提供します

・燃料の生木屑チップは搬入車両ごとに6カ所で測定します

・灰も測定します

その他、「チップに建築廃材が混入しないか？」に、「分別管理している会社とだけ契約しているが、混入が見つかれば打ち切る」と回答しました。

大月バイオマス発電事業の概要
発電容量

14MW (定格出力)

計画地

山梨県大月市笹子町白野

燃料調達量

約15万t/年

※剪定枝が約80%

森林資源 (未利用間伐材、一般木材など) が約20%

商業運転開始

2018年12月初旬 (予定)

2015年6月、大林組グループの再生可能エネルギー事業会社である株式会社大林クリーンエナジー (大林組100%) が大月バイオマス発電株式会社の全株式を取得し、同社が山梨県大月市にて進めていた木質バイオマス発電事業を承継し、バイオマス発電事業に参入。(大林組HP)

【藤本みのる活動日誌】

11月16日(金) 鳥沢駅前交通安全対策現場確認

11月18日(日) 市長との対話(大月短期大学)

11月20日(火) 議員定例懇談会

11月25日(日) 地域福祉推進大会(市民会館大ホール)